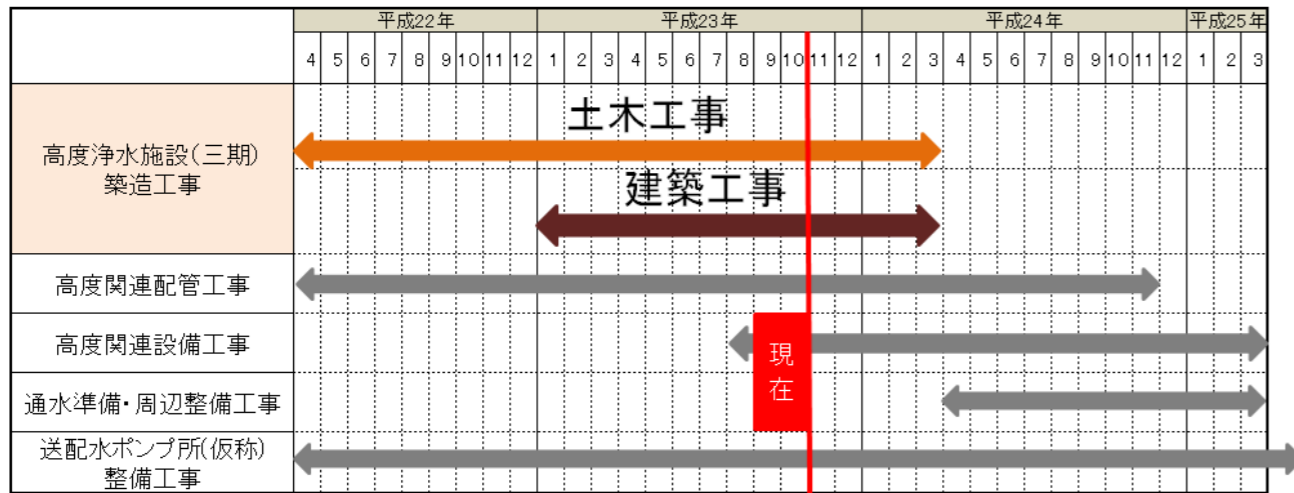


工事の進捗状況



コンクリート打設量 16万5千m³ってどれくらい？

現在、行っております高度浄水施設(三期)築造工事では、日々大量のコンクリートを打設しております。工事に使用する合計量はなんと16万5千m³!!この量は、25mプールで約550杯分に相当します。また、コンクリートは工場から現場まで4.25m³積みのミキサー車で運ばれており、運搬した延べ台数は約3万7千台にもなります。現在までに土木部分の15万m³と建築部分の一部が出来上がり、残り1万m³ほどでコンクリートの打設が完了します。



コンクリート打設状況



4.25m³積みミキサー車

打設とは、コンクリートを型枠に流し込むことをいいます。



これが工で使用されているミキサー車です!



あとがき

12月に入って朝晩はかなり寒くなり、冬の訪れが感じられます。年末に向けて忙しい時期に入っておりますが、健康には十分ご注意ください。

さて、金町浄水場内の工事におきましては、日頃より近隣の皆様のご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

現在、高度浄水施設(三期)整備事業は、工事の最盛期を迎えています。工事の内容によっては、やむを得ず夜間や休日等に作業を行わざるを得ない状況が生じており、日々工事車両が頻繁に出入りする等、近隣の皆様には、大変ご迷惑をお掛けしており申し訳ございません。

引き続き、工事車両による事故防止等の徹底をまいりますので、何卒ご理解とご協力のほど、宜しくお願い致します。



水道局東部建設事務所工事第二課 金町詰所
施設工事調整担当係長 加藤 卓

すいてき通信にご意見を

すいてき通信は、回覧板や町内掲示板を使ってご近所の皆さまにPRしています。

ご要望などございましたら、遠慮なく右記の連絡先までご連絡下さい。

また、右記のホームページにおいて工事情報を公開しておりますので、是非ご活用下さい。



お問い合わせ

水道局 東部建設事務所 金町詰所
03-5660-1781
鹿島・佐藤・竹中土木JV(施工者代表)
03-3826-6181
ホームページ
<http://www.water-kanamachi.com/>

すいてき 通信



~ 金町浄水場 工事情報 ~

第8号(平成23年12月発行)
東京都水道局 東部建設事務所 金町詰所
〒125-0043 葛飾区金町浄水場1番1号
TEL 03-5660-1781

金町浄水場では、より安全でおいしい水を
お届けできるよう整備を進めています。

はじめに

東部建設事務所では、現在の金町浄水場内での工事状況や予定などをお知らせするため、『すいてき通信』を発行しております。今回で8回目を迎え、高度浄水施設(三期)築造工事也大詰めを迎えております。引き続き、周辺住民の皆様にご理解いただけるよう分かり易い資料づくりに努めてまいります。

平成22年 10月



1年後



一年間でここまで出来上がりました。



平成23年 10月



『都民の日』金町浄水場施設見学会

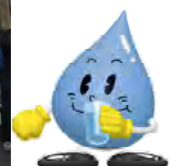
10月1日の「都民の日」を記念して、金町浄水場では施設見学会が行われました。当日は、浄水処理の簡単な実験やパネルを通して浄水場の仕組みの説明が行われ、管理本館屋上から浄水場施設の見学をして頂きました。浄水処理の実験では、参加者の方から「水がきれいになった」との驚きの声を頂きました。また、「以前の水道水は臭かったのですが、高度浄水処理を行うようになって改善されました。」との説明に大きくうなずく参加者の方もいらっしゃいました。これからもより安全でおいしい水を皆様にお届けできるよう、取り組んでまいります。



浄水処理の実験



管理本館屋上からの見学



工事情報 《浄水場で実施している工事の概要についてお知らせします。》

1 高度浄水施設（三期）工事の進ちょく状況（鹿島・佐藤・竹中土木JV）

[オゾン処理棟]

地上一階部分の鉄筋を組み立てています。



[高度浄水ポンプ棟]

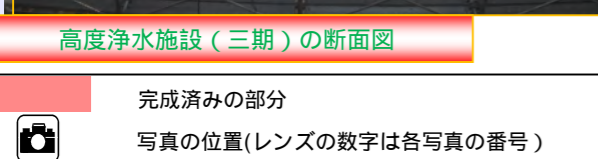
外壁にタイルを貼っています。



各棟とも、地下部分の築造が概ね終わり、地上部分の築造に移ってきています。また、建物の中では内装工事やポンプを設置する工事などが始まります。

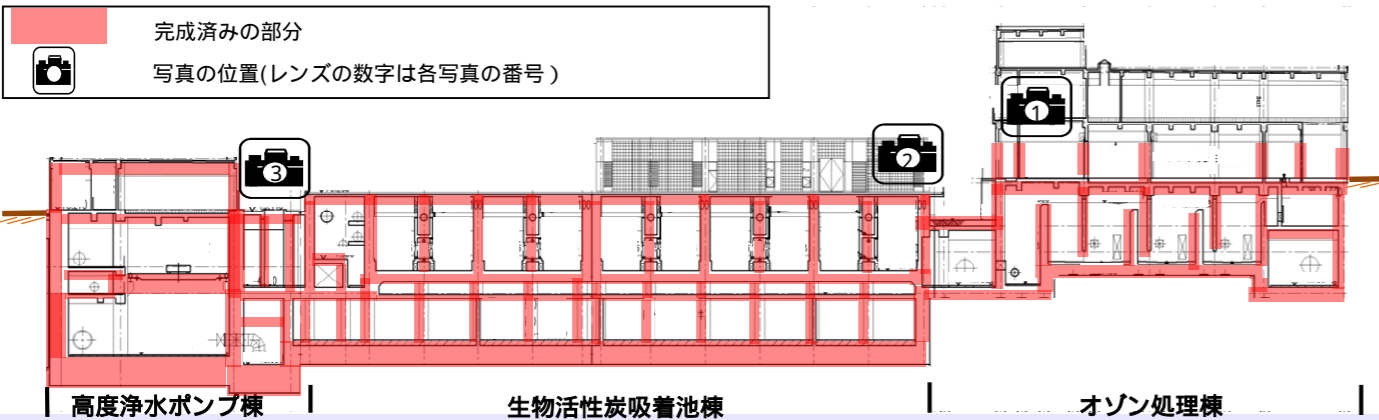
[生物活性炭吸着池棟]

地上一階部分の鉄筋を組み立てています。



建物が完成するまでもう少し。後はその内部の工事だね！

高度浄水施設（三期）の断面図



2 送配水ポンプ所(仮称)工事の進ちょく状況(清水・鴻池・坂田JV)



地上から約 25m の深さまで掘ります。

皆様のご家庭へ水を送るためのポンプ所を新しく造る工事です。現在は掘削作業を進めており、1日に約600m³の土を、ダンプで浄水場の外へ搬出しています。掘削作業が終わると、建物の築造が始まっていきます。



3 新特別高圧変電所工事の概要（日立製作所）

特別高圧変電所は、東京電力から受けた電気を浄水場内の色々な機器や装置へ送るための施設です。水道水をつくるには、とても多くの電力が必要になるため、東京電力から154,000ボルトという高い電圧の電気を受けています。この電気を特別高圧変電所に設けた変圧器で、各機器や装置に見合った電圧に変えて、おいしい水をつくるために使用するほか、皆様のご家庭などに水を配るポンプなどに使用しています。現在稼働している特別高圧変電所は、完成後約25年が経過しており、より効率的に電気を利用するため、新しい新特別高圧変電所をつくる工事を行っています。写真は、新特別高圧変電所に設置される変圧器の搬入状況です。



用語 変圧器とは？
電圧を上げたり、下げたりするもので、トランスとも呼ばれます。皆様のご家庭で使用されている100ボルト、または200ボルトの電気は、電柱に取り付けられた円筒型の変圧器で電圧を下げて家庭に届けられています。

より安全でおいしい水を届けるために、たくさんの電気が必要なんだね。

